

2023 年度関東甲信越支部総会の報告

2022 年度総務委員長 鈴木弘樹

今年度の総会は、新型コロナウイルスの感染拡大時に実施していた回答システム及びEメール、ファクシミリによる事前書面表決（5月19日（金）締切）に加え、会場に参加し議決権を行使する対面集合方式の総会を実施した。事前書面表決を行った会員の方々に対して、総会審議内容をより理解を深めること、加えて報告内容の説明のため、2023年5月26日（金）14:30~16:30の時間に建築家会館本館ホールより総会を実施し、同時にオンライン（zoom）配信を行った。会場参加者は22名、オンライン視聴者は約40名ほどであった。

総会定足数について、支部規約第9条3項により、議決権を有する正会員総数1,524名の内、事前表決による出席者数143名、委任状による出席者数304名、会場の出席者数22名（開会時点）の合計469名で、議決権を有する正会員の1/10以上を充足したことを報告した。また、審議する全議案の決議に必要な定足数を満たしていたことを報告した。

2023年度の参加率は、30.7%であり、2022年度の参加率は26.0%より多い参加率であった（書面審議かつ原則オンラインで回答のみであった2021年度31.1%、2020年度36.1%、集合方式であった2019年度は37.8%）。年度で開催方法が異なるため、単純に数値の比較はできないが、昨年より参加率が高かったことはよい方向に向かっており、今後は、さらに参加率を上げる努力が必要と思われる。議案については、第1号から第4号議案のすべて賛成多数により承認された。総会及びオンライン配信が無事開催され、スムーズな進行により運営されたことは、事前に詳細な準備を行った大西事務局長及び常任幹事会の方々の尽力があったことを申し添えたい。

【総会審議事項】

■第1号議案：2022年度事業報告承認の件

中澤議長より2022年度事業報告について、報告者として上垣内副支部長、田口副支部長を指名し、総会資料に基づき支部通常総会・役員会関連・各委員会・部会・各地域会の活動報告の概要の説明・報告が行われた。説明・報告を受け、中澤議長より、会場出席者の賛成22票、反対0票、事前表決の賛成142票、反対1票、支部長委任304票により賛成票468票で本議案は賛成多数で議案通り議決した旨報告され、質疑を諮った。（質問・意見はなし）

■第2号議案：2022年度収支決算承認の件

中澤議長により2022年度収支決算について、報告者として大西事務局長を指名し、大西事務局長より収支状況及び貸借対照表、正味財産増減表、財産目録などの資料を基に説明が行われ、当期の収支差額が88,230円で黒字会計であったことの報告と、当期費用支出合計52,024,086円のうち、公益事業が36,847,403円、法人会計が15,176,683円で、公益事業比率が72.9%となった旨の報告が行われた。報告を受けて、室伏監査より監査状況の報告があった。

中澤議長より会場出席者賛成22票、反対0票、事前表決賛成143票、反対0票、支部長委任304票により賛成票469票の満場一致で本議案は議決された旨報告され、質疑を諮った。（質問・意見はなし）

■第3号議案：支部規約類改定の件

中澤議長より支部規約類改定について、鈴木副支部長・総務委員長を指名し、鈴木副支部長・総務委員長より支部役員選出規約、支部規約、支部地域会規約の改定について説明と、支部規約の第7条の修正を盛り込まなかった不備と対応について説明があり、会場出席者賛成23票（この議案より会場出席者1名増）、反対0票、事前表決賛成140票、反対2票、その他1票、支部長委任304票により賛成票467票の賛成多数で本議案は議決された旨報告され、質疑を諮った。（質疑・意見等はなし）

■第4号議案：支部役員及び監査選任承認の件

中澤議長より、支部役員及び監査選任について、鈴木副支部長・総務委員長を指名し、鈴木副支部長・総務委員長より、支部役員選出規約第2条2～5項の規定により支部役員及び監査候補者について選任する旨説明があり、選出された役員について、会場出席者賛成23票、反対0票、事前表決賛成143票、反対0票、支部長委任304票、賛成票470票で本議案は満場一致で議決された旨が報告され、質疑を諮った。（質問・意見はなし）

【総会報告事項】

■報告事項 2023年度活動方針ならびに2023年度予算について

中澤議長より、報告事項の2023年度活動方針について渡邊支部長を指名、2023年度予算については鈴木副支部長・総務委員長を指名し、渡邊支部長より、2023年度活動方針、鈴木副支部長・総務委員長より、2023年度予算についてそれぞれ説明があり、質疑が行われた。

【会員集会】

支部通常総会后、引き継ぎ会員集会（会場参加+オンライン）を以下の内容で実施した。オンライン視聴者は約40名ほどであった。

2023年5月26日（金）16:40～18:00

会 場：建築家会館本館ホール

■会員集会プログラム

会員集会テーマ 「資格制度のこれから」

対談：佐藤 尚巳（JIA 会長）×渡邊 太海（JIA 関東甲信越支部 支部長）

「資格制度に関する理事懇談会の議論のまとめ」をもとに対談

司会：慶野正司（JIA 関東甲信越支部 相談役）

【懇親会】

懇親会（会費5,000円）を、4年ぶりに建築家会館ホールにおいて対面で行った。参加者84名で、うち、正会員36名、法人協力会員26名、学生会員が5名参加した。懇親会の内容は以下である。

はじめに、渡邊太海支部長より主催者挨拶があり、続いて来賓挨拶として、一般社団法人東京建築士会副会長黒木正郎氏、一般社団法人東京都建築士事務所協会専務理事小松達也氏より挨拶を頂いた。その後、公益社団法人日本建築家協会会長佐藤尚巳氏に乾杯のご発声を頂き、歓談時

間に移行した。歓談中、学生会員の長谷川里奈氏、井筒悠斗氏から学生活動組織の@ジョイントの活動の紹介があり、次いで、JIA 環境会議 CN 特別委員会袴田喜夫氏から JIA 環境会議 CN 特別委員会の紹介、交流委員会委員長相野谷誠志氏より法人協力会員の方々の紹介、最後に今年度 JIA の全国大会が開催される東海支部より東海支部長大瀧正也氏及び前支部長水野豊秋氏より全国大会の紹介があった。懇親会の中締めは、慶野正司前支部長が行い、公益社団法人日本建築家協会関東甲信越支部「2023 年度 懇親会」を閉会した。

【総括】

総会は、コロナ禍で実施した事前書面表決の方法を活用し、加えて会場参加も可能とし実施したが、大きなトラブルもなく閉会した。コロナ禍で蓄積したオンライン配信のノウハウは、より精度が高められ、開催方法の一つとして確立され、より多くの方々に参加してもらえる環境が整い、実施できたことは成果であった。また、4 年ぶりに対面で開催された懇親会は、多くの方が参加され盛会のうちに閉会した。来年度は、さらなる会員の参加を期待したい。